

注3

大学番号：私434

[平成24年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

大阪人間科学大学 人間科学部
医療福祉学科 子ども福祉学科 医療心理学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 薫英学園
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 教務課

職名・氏名 キョウメイチュウ 教務課長 ミナミ 南 タイチロウ 太郎

電話番号 06-6381-3000

（夜間） 06-6381-3000

F A X 06-6381-3502

e-mail ohs-kyomu@kun.ohs.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

- 1 調査対象大学等の概要等
- 2 授業科目の概要
- 3 施設・設備の整備状況、経費
- 4 既設大学等の状況
- 5 教員組織の状況
- 6 留意事項に対する履行状況等
- 7 その他全般的事項

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 薫英学園

(2) 大学名

大阪人間科学大学

(3) 大学の位置

〒566-8501
大阪府摂津市正雀1丁目4番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(オガワ ミチオ) 小川 道雄 (昭和60年10月)		
学長	(サイトウ キミオ) 齊藤 公男 (平成21年4月)	(キムラ ケンジ) 木村 健治 (平成25年4月)	任期満了のため 平成25年4月1日 (25)
学部長	(ハラダ マサフミ) 原田 正文 (平成13年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人間科学部	年	人	年次 人	人	
医療福祉学科					
介護福祉専攻	4	60	—	240	
視能訓練専攻	4	40	—	160	
学士(医療福祉学)			3年次 20	520	
子ども福祉学科	4	120			
学士(子ども福祉学)					
医療心理学科					
臨床発達心理専攻	4	60	—	240	
言語聴覚専攻	4	40	—	160	
学士(医療心理学)					

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

【医療福祉学科 介護福祉専攻】

対象年度 区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	60 () []	人 () []	60 () []	人 () []	0.41倍	
志願者数	— () []	— () []	— () []	— () []	31 () []	— () []	36 () []	— () []		
受験者数	— () []	— () []	— () []	— () []	30 () []	— () []	34 () []	— () []		
合格者数	— () []	— () []	— () []	— () []	26 () []	— () []	32 () []	— () []		
B 入学者数	— () []	— () []	— () []	— () []	20 () []	— () []	30 () []	— () []		
入学定員超過率 B/A					0.33	0.5				

【医療福祉学科 視能訓練専攻】

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 40 (-) [-]	人 (-) [-]	人 40 (-) [-]	人 (-) [-]	0.94倍	
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	48 (-) [-]	- (-) [-]	67 (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	47 (-) [-]	- (-) [-]	67 (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	44 (-) [-]	- (-) [-]	65 (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	31 (-) [-]	- (-) [-]	45 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A					0.77		1.12			

【子ども福祉学科】

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 120 (-) [-]	人 (-) [-]	人 120 (-) [-]	人 (-) [-]	0.55倍	
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	98 (-) [-]	- (-) [-]	111 (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	92 (-) [-]	- (-) [-]	108 (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	86 (-) [-]	- (-) [-]	94 (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	60 (-) [-]	- (-) [-]	74 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A					0.5		0.61			

【医療心理学科 臨床発達心理専攻】

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	60 人 () []	人 () []	60 人 () []	人 () []	0.49倍	
志願者数	— () []	— () []	— () []	— () []	37 () []	— () []	65 () []	— () []		
受験者数	— () []	— () []	— () []	— () []	36 () []	— () []	58 () []	— () []		
合格者数	— () []	— () []	— () []	— () []	34 () []	— () []	53 () []	— () []		
B 入学者数	— () []	— () []	— () []	— () []	24 () []	— () []	35 () []	— () []		
入学定員超過率 B/A					0.4		0.58			

【医療心理学科 言語聴覚専攻】

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	40 人 () []	人 () []	40 人 () []	人 () []	1.01倍	
志願者数	— () []	— () []	— () []	— () []	70 () []	— () []	96 () []	— () []		
受験者数	— () []	— () []	— () []	— () []	64 () []	— () []	93 () []	— () []		
合格者数	— () []	— () []	— () []	— () []	56 () []	— () []	79 () []	— () []		
B 入学者数	— () []	— () []	— () []	— () []	33 () []	— () []	48 () []	— () []		
入学定員超過率 B/A					0.82		1.2			

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様に**してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

【医療福祉学科 介護福祉専攻】

対象年度 学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 20	[-] -	[-] 30	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 18	[-] -	
3年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
計			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 20	[-] -	[-] 48

【医療福祉学科 視能訓練専攻】

対象年度 学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 31	[-] -	[-] 45	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 28	[-] -	
3年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
計			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 31	[-] -	[-] 73

【子ども福祉学科】

対象年度 学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 60	[-] -	[-] 73	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 60	[-] -	
3年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
計			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 60	[-] -	[-] 133

【医療心理学科 臨床発達心理専攻】

学年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 24	[-] -	[-] 35	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 21	[-] -	
3年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
計			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	24	[-] -	56

【医療心理学科 言語聴覚専攻】

学年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 33	[-] -	[-] 48	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] 31	[-] -	
3年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
計			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	33	[-] -	79

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【医療福祉学科 介護福祉専攻】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		#DIV/0! %
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	0人	平成23年度	人	人		#DIV/0! %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	20人	2人	平成24年度	2人	0人	他の教育機関への入学・転学(2名)	10 %
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	30人	0人	平成25年度	0人	0人		0 %
合 計	50人	2人					4 %

【医療福祉学科 視能訓練専攻】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		#DIV/0! %
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	0人	平成23年度	人	人		#DIV/0! %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	31人	3人	平成24年度	3人	0人	就学意欲の低下(1名) 他の教育機関への入学(1名) 学生個人の心身に関する事情(1名)	9.7 %
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	45人	0人	平成25年度	0人	0人		0 %
合 計	76人	3人					3.9 %

【子ども福祉学科】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		#DIV/0! %
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	0人	平成23年度	人	人		#DIV/0! %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	60人	1人	平成24年度	1人	0人	学生個人の心身に関する事情(1名)	1.7 %
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	74人	1人	平成25年度	1人	0人	就学意欲の低下(1名)	1.4 %
合計	134人	2人					1.5 %

【医療心理学科 臨床発達心理専攻】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		#DIV/0! %
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	0人	平成23年度	人	人		#DIV/0! %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	24人	3人	平成24年度	3人	0人	就学意欲の低下(2名) 学力不足(1名)	12.5 %
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	35人	0人	平成25年度	0人	0人		0 %
合計	59人	3人					5.1 %

【医療心理学科 言語聴覚専攻】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	人	0人	平成22年度	人	人		#DIV/0! %
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	0人	平成23年度	人	人		#DIV/0! %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	33人	2人	平成24年度	2人	0人	就学意欲の低下(2名)	6.1 %
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	48人	0人	平成25年度	0人	0人		0 %
合計	81人	2人					2.5 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<人間科学部 医療福祉学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 一般 共通 基礎 科目	人間科学概論	1前	2			2 +	0 +				兼12 9 ゼミナス 担当者の減(25) 教員を変更の為(24)
	F A 演習 I	1前	2			2- 1 +	2 +	0 2 +	0 0		教員を変更の為(24) (25)
	F A 演習 II	1後	2			2- 1 +	2 +	0 2 +	0 0		教員を変更の為(24) (25)
	人間科学 I	1前		2							兼1 教育課程充実のため科目を追加(25)
	人間科学 II	1後		2							兼1 教育課程充実のため科目を追加(25)
	人権と倫理	1後		2							兼1
	人間関係	1前・1後		2		1					兼1
	哲学	1後 1前		2							兼1 配当年次の変更 (24) (25)
	ゼミナス プランニング 演習	1前		1							兼1
	文章表現法	1後		2							兼1
	クリティカルシンキング	1前		2							兼1
	コミュニケーション論	2前		2							兼1
	ソーシャルマナー	1前・1後		2							兼1 配当年次の追加 (24)
	キャリアデザイン I	1前		2							兼1
	キャリアデザイン II	2後		2							兼1
	法学	1前・1後		2							兼1
	社会学	1前		2							兼1
	生活と経済	1後		2							兼1
	生活と統計	2後 2前		2							兼1 配当年次の変更(25)
	社会調査論	1後		2							兼1
	国際社会論	1後		2							兼1
	日本国憲法	1前		2							兼1
	家族社会学	2前		2							兼1
	経営学	2後		2							兼1
	生活文化史	1前		2							兼1
	比較文化論	1後		2							兼1
	地理学概論	1後		2							兼1
	日本史概論	1前		2							兼1
	外国史概論	1後 1前		2							兼1 配当年次の変更(25)
	地球環境と生活	1後		2							兼1 配当年次の変更 (24)
	生物学	1後 1前		2							兼1 配当年次の変更(25)
	海外研修	1後 1前		2							兼1 配当年次の変更(25)
	情報処理演習 I	1前		1							兼1
	情報処理演習 II	1前・1後		1							兼3 担当者の追加 (24)
	情報処理演習 III	2後		1							兼2
	スポーツ実技 I	1前・1後		2							兼3 配当年次の追加及び担当者の追加 (24)
	スポーツ実技 II	1後		2							兼1 担当者の変更(24)
	ヘルスプロモーション	1前		1							兼2
	オーラルワーカーシップ (英語) I	1前		1							兼4 担当者の追加 (24)
	オーラルワーカーシップ (英語) II	1後		1							兼3 担当者の追加 (24)
	コミュニケーション (英語) I	2前		1							兼1
	コミュニケーション (英語) II	2後		1							兼1
	ワールドトーク I	3前		1							兼1
	ワールドトーク II	3後		1							兼1
	アカデミックライティング I	3前		1							兼1
	アカデミックライティング II	3後		1							兼1
	インテンシブ イングリッシュ I	3前		1							兼1
	インテンシブ イングリッシュ II	3後		1							兼1
	オーラルワーカーシップ (中国語)	1前		1							兼2
	コミュニケーション (中国語)	1後		1							兼2
オーラルワーカーシップ (フランス語)	1前		1							兼1	
コミュニケーション (フランス語)	1後		1							兼1	
オーラルワーカーシップ (ドイツ語)	1前		1							兼1	
コミュニケーション (ドイツ語)	1後		1							兼1	
オーラルワーカーシップ (ハンガール)	1前		1							兼1	
コミュニケーション (ハンガール)	1後		1							兼1	
簿記会計	1後		2							兼1	
日本語基礎	1前		2							兼1 教育課程充実のため科目を追加(24)	
数学基礎	1後		2							兼1 教育課程充実のため科目を追加(24)	
キャリアデザイン III	3前		2							兼1	
キャリアデザイン IV	3前		2							兼1	
59科目 61科目 小計 (67科目)		-	6	89 93 85	0	4	2	0 +	2	兼48 49 兼46	-

学 科 専 門 科 目	社 会 福 祉 専 攻 科 目	社会福祉Ⅱ	1後	2							兼1			
		相談援助演習Ⅰ	1前	1		1					兼2	担当者の減(24)		
		高齢者福祉論Ⅱ	2前	2		1								
		介護概論Ⅰ	1後	2		1								
		介護概論Ⅱ	2前	2		1								
		介護概論Ⅲ	2後	2			1					教員を変更のため(25)		
		リハビリテーション論	3前	2				1			± 0			
		レクリエーション活動	2前	1										
		福祉コミュニケーション	2前	1							± 0	教員を変更のため(25)		
		形態別コミュニケーション	2後	1										
		介護技術(演習)Ⅰ	1後	1							±	2		
		介護技術(演習)Ⅱ	2前	1							1			
		介護技術(演習)Ⅲ	2前	1				± 0				兼1	教員を変更のため(25)	
		介護技術(演習)Ⅳ	2後	1				1			± 0		教員を変更のため(25)	
		介護技術(演習)Ⅴ	2後	1				± 0			1		教員を変更のため(25)	
		介護技術(演習)Ⅵ	2後	1							1		教員を変更のため(25)	
		介護技術(演習)Ⅶ	3前	1								1		
		介護技術(演習)Ⅷ	3後	1									兼1	
		生活科学概論	2後	2									兼1	
		生活科学演習	3前・3後	1									兼2	
		介護過程Ⅰ	2前	1			1				± 0	2		教員変更と追加のため(25)
介護過程Ⅱ	2後	1			± 0	1	1	1		± 0		教員変更と減のため(25)		
介護過程Ⅲ	3前	1			1	1	1	1				教員の追加のため(25)		
介護過程Ⅳ	3後	1			1	1	± 0	2				教員の減のため(25)		
ケアマネジメント論	3後	2									兼1			
実習指導(演習)Ⅰ	1後	1			1				± 0	1		教員を変更のため(25)		
実習指導(演習)Ⅱ	2前	1			1				± 0	1		教員の減のため(25)		
実習指導(演習)Ⅲ	2後	1			± 0	1	1	1				教員の減のため(25)		
実習指導(演習)Ⅳ	3前	1			± 0	1	1	1				教員変更と減のため(25)		
介護実習	±2,3通	10			2	1	2	2				配当年次の変更(24)		
認知症の理解Ⅰ	2後	2									兼1 0	教員を変更のため(25)		
認知症の理解Ⅱ	3前	2									兼1 0	教員を変更のため(25)		
医療的ケアⅠ	3前	2									兼1	社会福祉士および介護福祉士法改正に伴う科目の追加(24)		
医療的ケアⅡ	3後	4									兼1	社会福祉士および介護福祉士法改正に伴う科目の追加(24)		
障害児形態別介護技術演習	3後		1								兼1			
児童・家庭福祉論	2後		2								兼1	教育課程充実のため科目を追加(25)		
	35科目 36科目 小計(33科目)	—	57 64	± 3	0	2	1	2	2		兼9 兼10 兼12	—		
学 科 専 門 科 目	視 能 訓 練 専 攻 科 目	眼科薬理学	2前	2			1					兼1	教員を追加のため(25)	
		神経眼科学	2前	2			1					兼1	教員を追加のため(25)	
		視能リハビリテーション学	3前	2			1							
		視能病理学	3前	2			1							
		高齢者視能訓練実践論	4前		2			1						
		視能学総論	1前	2			1						兼1	担当者の追加(24)
		基礎視能学Ⅰ	1前	2			1							
		基礎視能学Ⅱ	1後	2			1							
		視能検査機器学	3後	2			1							
		視能リハビリテーション論	3後	2			1							
		視能矯正学総論	1後	2			1							
		視能矯正学演習	2後	2			1		2					
		視能矯正学各論Ⅰ	2前	2			1						兼1	教員を追加のため(25)
		視能矯正学各論Ⅱ	2後	2			1						兼1	教員を追加のため(25)
		視能矯正学各論Ⅲ	3前	2			1							
		視能検査学総論	1後	2			1							
		視能検査学演習	2後	2			1		2					
		視能検査学各論Ⅰ	2前	2			1							
		視能検査学各論Ⅱ	2後	2			1							
		視能検査学各論Ⅲ	3前	2			1							
		視能障害学総論	1後	2			1						兼1	担当者の追加(24)
視能障害学各論Ⅰ	2前	2			1									
視能障害学各論Ⅱ	2後	2			1									
視能訓練学総論	1後	2			1									
視能訓練学演習	2後	2			1		2							
視能訓練学各論Ⅰ	2前	2			1		± 0					教員を変更のため(25)		
視能訓練学各論Ⅱ	2後	2			1		± 0					教員を変更のため(25)		
視能訓練学各論Ⅲ	3前	2			1									
視能学実習Ⅰ	3前	1			3		2							
視能学実習Ⅱ	3後	1			3		2							
視能学実習Ⅲ	3通	7 6			3		2					医学教育課の指導により変更		
視能学実習Ⅳ	4通	7 6			3		2					医学教育課の指導により変更		
	小計(32科目)	—	70 68	2	0	4	2				兼1 兼9	—		
	491科目 102科目 小計(99科目)	—	141 143	58 60	0	6	3	2	2		兼25兼26 兼27	—		
	488科目 191科目 合計(484科目)	—	157 149	493 199 189	0	6	3	2	2		兼83兼85 兼78	—		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
76	108	0	184	78	113	0	191	必修科目は介護福祉法改正に伴い2科目を追加した。 選択科目は教育課程の充実を図るため5科目を追加した。
				[2]	[5]	[0]	[7]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

2 授業科目の概要

<人間科学部 医療心理学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 — 一般 共通 基礎 科目	人間科学概論	1前	2			3	2				兼14 9	キャンパス 担当者の減(25)
	F A 演習 I	1前	2			2	± 2	1	1		兼1	教員の変更(24) (25)
	F A 演習 II	1後	2			2	± 2		2		兼1	教員の変更(24) (25)
	人間科学 I	1前		2							兼1	教育課程充実のため科目を追加(25)
	人間科学 II	1後		2							兼1	教育課程充実のため科目を追加(25)
	人権と倫理	1後	2								兼1	
	人間関係	1前・1後	2								兼1	
	哲学	1後		2							兼1	配当年次の変更(24)
	キャンパス ランニング 演習	1前		1							兼1	
	文章表現法	1後		2							兼1	
	クリティカルシンキング	1前		2							兼1	
	コミュニケーション論	2前		2			1					
	ソーシャルマナー	1前・1後		2							兼1	配当年次の追加(24)
	キャリアデザイン I	1前		2							兼1	
	キャリアデザイン II	2後		2							兼1	
	法学	1前・1後	2								兼1	
	社会学	1前		2							兼1	
	生活と経済	1後		2							兼1	
	生活と統計	2後	2								兼1	
	社会調査論	1後		2							兼1	
	国際社会論	1後		2							兼1	
	日本国憲法	1前		2							兼1	
	家族社会学	2前		2							兼1	
	経営学	2後		2							兼1	
	生活文化史	1前		2							兼1	
	比較文化論	1後		2							兼1	
	地理学概論	1後		2							兼1	
	日本史概論	1前		2							兼1	
	外国史概論	1後		2							兼1	
	地球環境と生活	1後		2							兼1	配当年次の変更(24)
	生物学	1後	2								兼1	
	海外研修	1後		2							兼1	
	情報処理演習 I	1前		1							兼1	
	情報処理演習 II	1前・1後		1							兼3	担当者の追加(24)
	情報処理演習 III	2後		1							兼2	
	スポーツ実技 I	1前・1後		2							兼3	配当年次の追加及び担当者の追加(24)
	スポーツ実技 II	1後		2							兼1	担当者の変更(24)
	ヘルスプロモーション	1前		1							兼2	
	オーラルコミュニケーション (英語) I	1前		1							兼4	担当者の追加(24)
	オーラルコミュニケーション (英語) II	1後		1							兼3	担当者の追加(24)
	コミュニケーション (英語) I	2前		1							兼1	
	コミュニケーション (英語) II	2後		1							兼1	
	ワールドトーク I	3前		1							兼1	
	ワールドトーク II	3後		1							兼1	
	アパテ ミックライティング I	3前		1							兼1	
	アパテ ミックライティング II	3後		1							兼1	
	インテグレーション インタラクティブ I	3前		1							兼1	
	インテグレーション インタラクティブ II	3後		1							兼1	
	オーラルコミュニケーション (中国語)	1前		1							兼2	
	コミュニケーション (中国語)	1後		1							兼2	
	オーラルコミュニケーション (フランス語)	1前		1							兼1	
	コミュニケーション (フランス語)	1後		1							兼1	
	オーラルコミュニケーション (ドイツ語)	1前		1							兼1	
	コミュニケーション (ドイツ語)	1後		1							兼1	
	オーラルコミュニケーション (ハンガール)	1前		1							兼1	
	コミュニケーション (ハンガール)	1後		1							兼1	
	簿記会計	1後		2			±				兼1	担当者の変更(24)
	日本語基礎	1前		2							兼1	教育課程充実のため科目を追加(24)
	数学基礎	1後		2							兼1	教育課程充実のため科目を追加(24)
キャリアデザイン III	3前		2			± 0				兼1		
キャリアデザイン IV	3前		2			± 0				兼1		
59科目 61科目 小計 (67科目)		—	16	79 83 75	0	5	± 3 ±	4 1	± 2 4		兼46 48 兼44	—

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
53	125	0	178	53	130	0	183	教育課程の充実を図るため選択科目を5科目追加した。
				[0]	[5]	[0]	[5]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{} \quad 0.00$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	7,774.34㎡	0㎡	0㎡	7,774.34㎡			
	運動場用地	17,109.64㎡	0㎡	0㎡	17,109.64㎡			
	小 計	24,883.98㎡	0㎡	0㎡	24,883.98㎡			
	そ の 他	21,190.55㎡	0㎡	0㎡	21,190.55㎡			
	合 計	46,074.53㎡	0㎡	0㎡	46,074.53㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
		25,004.06㎡ (25,004.06㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	25,004.06㎡ (25,004.06㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	29室	10室	11室	4室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
		人間科学部 医療福祉学科 子ども福祉学科 医療心理学科		43 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	人間科学部 医療福祉学科	3,133 [181] (3,133 [181])	24 [0] 24 [0]	0 [0] (0 [0])	100 (100)	583 (583)	7 (7)	
	人間科学部 子ども福祉学科	15,886 [756] (15,886 [756])	37 [1] 37 [1]	0 [0] (0 [0])	405 (405)	624 (624)	0 (0)	
	人間科学部 医療心理学科	7,343 [1,259] (7,343 [1,259])	47 [13] 47 [13]	0 [0] (0 [0])	261 (261)	454 (460)	4 (4)	
	計	26,362 [2,196] (26,362 [2,196])	108 [14] 108 [14]	0 [0] (0 [0])	766 (766)	1,661 (1,667)	11 (11)	
	(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	954.5㎡	214		100,000				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	1,377.1㎡	野 球 場 1 面		テ ニ ス コ ー ト 4 面				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	共同研究費のみ大学全体
		教員1人当り研究費等	337千円 400千円	400千円	図書購入費	6,000千円 30,600千円	4,967千円 6,600千円	
	共 同 研 究 費 等	1,015千円 3,000千円	3,000千円	設 備 購 入 費	164,400千円 165,800千円	6,252千円 2,400千円	1,800千円	
	学生1人当り 納付金(視能 訓練専攻・言 語聴覚専攻)	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,500千円	1,300千円	1,300千円	1,300千円	一千円	一千円	
	学生1人当り 納付金(上記 以外)	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,290千円	1,090千円	1,090千円	1,090千円	一千円	一千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、雑収入、等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	大阪人間科学大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人間科学部									
社会福祉学科	4	120	3年次 20	600	学士 (社会福祉学)	0.68	平成13年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	
医療福祉学科	4	100	—	200	学士 (医療福祉学)	0.63	平成24年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	
子ども福祉学科	4	120	3年次 —	240	学士 (子ども福祉学)	0.55	平成24年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	
健康心理学科	4	100	3年次 10	420	学士 (心理学)	0.9	平成17年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	
医療心理学科	4	100	—	200	学士 (医療心理学)	0.7	平成24年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	
環境・建築デザイン学科	4	—	—	—	学士 (人間環境学)	—	平成13年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	平成24年度より学生募集停止
大学の名称	大阪薫英女子短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
児童教育学科	2	—	—	—	短期大学 士 (児童教育学)	—	昭和42年度	大阪府摂津市正雀1丁目4番1号	平成24年度より学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。（ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<人間科学部 医療福祉学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	教授(副学長)(学部長)	原田 正文 (67)	平成24年4月						
専	教授	中井 久子 (61)	平成24年4月						
				専	講師	富田川智志 (35)	平成25年4月	ブレ演習 I	担当者の変更(25)
				兼担	准教授	佐光 健 (40)	平成24年4月	社会問題論	担当者の変更(24)
				兼担	准教授	佐光 健 (41)	平成25年4月	公的扶助論	担当者の変更(25)
				専	講師	中家洋子 (55)	平成25年4月	実習指導(演習) III	担当者の変更(25)
				専	講師	時本ゆかり (45)	平成25年4月	実習指導(演習) IV	担当者の変更(25)
専	教授	野中 ますみ (59)	平成24年4月						
				専	講師	中家洋子 (55)	平成25年4月	介護課程 II	担当者の変更(25)
								実習指導(演習) I 口	担当科目の追加(25)
				専	講師	富田川智志 (35)	平成25年4月	実習指導(演習) IV 口	担当者の変更(25)
専	教授	久保 喜美 (56)	平成24年4月						
				専	教授	杉山 博 (50)	平成25年4月	F A 演習 I ブレ演習 II	担当者の変更(25)
				専	教授	杉山 博 (50)	平成25年4月	視能障害学総論口	担当者の変更(25)
専	教授	初川 嘉一 (62)	平成26年4月						
専	教授	杉山 博 (49)	平成24年4月						
				専	教授	久保 喜美 (57)	平成25年4月	視能矯正学各論 I 口	担当者の変更(25)

専	准教授	武田 卓也 (37)	平成24年4月	ブレ演習Ⅰ ブレ演習Ⅱ							担当科目の減(25)		
				医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ									
				介護技術(演習)Ⅲ	兼任	講師	松本 暁子 (67)	平成25年4月	介護技術(演習)Ⅲ		担当者の変更(25)		
				介護技術(演習)Ⅴ	専	講師	時本 ゆかり (45)	平成25年4月	介護技術(演習)Ⅴ		担当者の変更(25)		
				介護課程Ⅳ 実習指導(演習)Ⅳ 介護実習					介護過程Ⅲ		担当科目の追加(25)		
専	准教授	樹田 浩三 (41)	平成24年4月	人間科学概論 ※	専	教授	久保 喜美 (56)	平成24年4月	人間科学概論※		担当者の変更(24)		
				F A 演習Ⅰ					F A 演習Ⅱ		担当科目の追加(24)		
				ブレ演習Ⅰ					ブレ演習Ⅱ		担当科目の追加(25)		
				高齢者の視能障害 医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ 視能矯正学演習 視能検査学演習 視能訓練学演習 視能訓練学各論Ⅱ 視能学実習Ⅰ 視能学実習Ⅱ 視能学実習Ⅲ 視能学実習Ⅳ									
				F A 演習Ⅱ					F A 演習Ⅰ		担当科目の追加(24)		
				ブレ演習Ⅱ					ブレ演習Ⅰ		担当科目の追加(25)		
				医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ 高齢者視能訓練実践論 視能矯正学演習 視能検査学演習 視能訓練学演習 視能訓練学各論Ⅰ 視能学実習Ⅰ 視能学実習Ⅱ 視能学実習Ⅲ 視能学実習Ⅳ									
				ブレ演習Ⅱ	専	助教	杉原 久仁子 (49)	平成25年4月	ブレ演習Ⅱ		担当者の変更(25)		
				医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ									
				福祉コミュニケーション	専	准教授	武田 卓也 (45)	平成25年4月	福祉コミュニケーション		担当者の変更(25)		
専	講師	中家 洋子 (54)	平成24年4月	介護過程Ⅰ	専	助教	杉原 久仁子 (49)	平成24年5月	介護過程Ⅰ		担当者の変更(25)		
				介護過程Ⅳ									
				実習指導(演習)Ⅰ	専	講師	時本 ゆかり (44)	平成24年4月	実習指導(演習)Ⅰ		担当者の変更(24)		
				実習指導(演習)Ⅱ 介護実習	専	教授	中井 久子 (62)	平成25年4月	実習指導(演習)Ⅱ 介護実習		担当者の変更(25)		
				F A 演習Ⅰ	専	教授	杉山 博 (49)	平成24年4月	F A 演習Ⅰ		担当者の変更(24)		
				F A 演習Ⅱ	専	教授	久保 喜美 (56)	平成24年4月 平成25年4月	F A 演習Ⅱ		担当者の変更(24) 担当科目の減(25)		
専	講師	時本 ゆかり (44)	平成24年4月	医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ									
				介護技術(演習)Ⅰ	専	助教	富田川 智志 (34)	平成24年4月	介護技術(演習)Ⅰ		担当者の変更(24)		
				介護技術(演習)Ⅱ	専	助教	杉原 久仁子 (49)	平成25年4月	介護技術(演習)Ⅱ		担当者の変更(25)		
				介護過程Ⅱ	専	准教授	武田 卓也 (45)	平成25年4月	介護過程Ⅱ		担当者の変更(25)		
				介護過程Ⅲ					介護過程Ⅲ		担当科目の追加(25)		
				実習指導(演習)Ⅲ 介護実習									
				F A 演習Ⅰ F A 演習Ⅱ	専	講師	中家 洋子 (55)	平成25年4月	F A 演習Ⅰ F A 演習Ⅱ		担当者の変更(25)		
				医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ									
専	助教	富田川 智志 (34)	平成24年4月	介護技術(演習)Ⅳ 介護過程Ⅳ	専	講師	時本 ゆかり (44)	平成25年4月	介護技術(演習)Ⅳ		担当者の変更(25)		
				介護過程Ⅳ					介護過程Ⅳ		担当科目の追加(25)		
				実習指導(演習)Ⅰ 実習指導(演習)Ⅱ 介護実習	専	助教	杉原 久仁子 (49)	平成25年4月	実習指導(演習)Ⅰ 実習指導(演習)Ⅱ		担当者の変更(25)		
				F A 演習Ⅰ F A 演習Ⅱ	専	講師	時本 ゆかり (44)	平成25年4月	F A 演習Ⅰ F A 演習Ⅱ		担当者の変更(25)		
				医療福祉学演習Ⅰ 医療福祉学演習Ⅱ									
専	助教	杉原 久仁子 (48)	平成24年4月	介護概論Ⅲ	専	准教授	武田 卓也 (45)	平成25年4月	介護概論Ⅲ		担当者の変更(25)		
				介護技術(演習)Ⅰ					介護技術(演習)Ⅰ		担当科目の追加(24)		
				介護技術(演習)Ⅵ	専	講師	中家 洋子 (55)	平成25年4月	介護技術(演習)Ⅵ		担当者の変更(25)		
				介護過程Ⅱ 介護過程Ⅲ 介護過程Ⅳ									
				実習指導(演習)Ⅲ 介護実習	専	講師	富田川 智志 (35)	平成25年4月	実習指導(演習)Ⅲ		担当者の変更(25)		
				介護実習									
				介護実習									

兼任	教授(学長)	齊藤 公男 (69)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授(学長)	木村 健治 (66)	平成25年4月	人間科学概論 ※	平成25年3月末齊藤公男教授辞任。後任の木村健治教授に変更。(25)
兼任	教授(副学長)	亀岡 孝之 (64)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 簿記会計 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ	兼任	講師	吉田 育弘 (44)	平成24年4月	簿記会計	担当者の変更(24)
兼任	教授	久家 義之 (56)	平成24年4月	医学知識 精神保健学Ⅰ 医学一般Ⅰ 医学一般Ⅱ 医学一般Ⅲ					精神保健の課題と支援Ⅰ	科目名の変更(24)
兼任	教授	辻井 誠人 (49)	平成24年4月	精神保健福祉論Ⅰ 精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ					精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ 精神保健福祉に関する制度とT・D・I 基盤保健福祉に関する制度とサ・セ・ユⅡ	科目名の変更(24) 科目名の変更(24)
兼任	教授	鶴野 隆浩 (50)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 社会福祉Ⅰ						
兼任	教授	中川 千恵美 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 相談援助の理論と方法Ⅰ 相談援助の理論と方法Ⅳ※	兼任	教授	辻井 誠人 (50)	平成24年4月	人間科学概論※	担当者の変更(24)
兼任	教授	日上 耕司 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 対人援助論Ⅰ 対人援助論Ⅱ 障害児教育論	兼任	教授	中川 千恵美 (53)	平成25年4月	人間科学概論 ※ 対人援助論Ⅰ 対人援助論Ⅱ 障害児教育論	担当者の変更(25)
兼任	教授	箱井 英寿 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	平柳 行雄 (61)	平成24年4月 平成25年4月	人間科学概論※	担当者の変更(24) 担当者の減(25)
兼任	教授	平柳 行雄 (61)	平成24年4月	グリッドシンキング 海外研修 オラクルセッション(英語)Ⅰ オラクルセッション(英語)Ⅱ アガミツクイイングⅠ アガミツクイイングⅡ インテンシアングリッシュⅠ インテンシアングリッシュⅡ						
兼任	教授	山田 富美雄 (60)	平成24年4月	人間科学概論 ※ ストレスマネジメント	兼任	教授	大野 太郎 (58)	平成24年4月	ストレスマネジメント	担当者の変更(25)
兼任	教授	藤村 邦博 (61)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 心の科学 発達心理学 教育心理学						
兼任	教授	宮脇 稔 (59)	平成24年4月	コミュニケーション論						
兼任	教授	加藤 敬徳 (58)	平成24年4月	心身医学 精神医学 精神医学Ⅰ 精神医学Ⅱ						
兼任	教授	川井 久和 (48)	平成24年4月	人間科学概論 ※						
兼任	教授	相原 総一郎 (51)	未定 平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	柏原 栄子 (58)	平成24年4月	人間科学概論※	担当者の変更(24)
兼任	教授	橋本 康子 (62)	平成24年4月	生活文化史 比較文化論						
兼任	教授	杉本 久未子 (64)	平成24年4月	社会学 社会調査論						
兼任	教授	井上 千一 (57)	平成24年4月	生活と経済 経営学						
兼任	准教授	石川 久仁子 (42)	平成24年4月	地域福祉の理論と方法Ⅰ 地域福祉の理論と方法Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅳ※						
兼任	准教授	大野 まどか (43)	平成24年4月	保健医療論 相談援助の理論と方法Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅳ※						
兼任	准教授	近藤 吉徳 (46)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 相談援助の基盤と専門職Ⅰ 権利擁護と成年後見 就労支援サービス						
兼任	准教授	吉池 毅志 (37)	平成24年4月	人間科学概論 ※				平成25年4月		担当者の減(25)
兼任	准教授	與那嶺 司 (37)	平成24年4月	障害者福祉論Ⅰ 相談援助の理論と方法Ⅲ 相談援助の理論と方法Ⅳ*	兼任	助教	山中 徹二 (36)	平成25年4月	障害者福祉論	平成25年3月末日與那嶺司准教授辞任に係る担当者の変更。(25)
兼任	准教授	佐藤 裕 (37)	平成24年4月	子どもの心と体	兼任	准教授	鈴木 国威 (37)	平成24年4月	子どもの心と体	佐藤裕准教授就任辞退のため担当者の変更(24)
兼任	講師	佐野 秀行 (37)	平成24年4月	キャンパスランニング演習 教育原理						
兼任	講師	中西 昭 (64)	平成24年4月	スポーツ実技Ⅱ ヘルスプロモーション					スポーツ実技Ⅰ	担当科目の変更(24)
兼任	助教	金澤 ますみ (35)	平成24年4月	更生保護制度						
兼任	助教	晝間 文子 (51)	平成24年4月	社会福祉史			後任未定			平成25年3月晝間文子助教辞任のため担当者の変更(25)
兼任	講師	家高 洋 (46)	平成24年4月	哲学						

兼任	講師	池永 浩造 (60)	平成25年4月	子育てと発達支援						
兼任	講師	一村 小百合 (47)	平成24年4月	社会福祉Ⅱ						
兼任	講師	井上 薫 (51)	平成26年4月	リハビリテーション論						
兼任	講師	今井 健介 (37)	平成24年4月	生物学	兼任	講師	嘉田 修平 (32)	平成24年4月	生物学	担当者の変更(24)
兼任	講師	上田 早記子 (29)	平成24年4月	相談援助演習Ⅰ						担当者の減(24) 「相談援助演習Ⅰ」は他に担当教員がおり、支障はない。
兼任	講師	上田 智巳 (37)	平成24年4月	情報処理演習Ⅱ 情報処理演習Ⅲ						
兼任	講師	上田 嘉子 (66)	平成25年4月	生活科学概論 生活科学演習	兼任	講師	吉良 恵子 (58)	平成25年4月	生活科学概論 生活科学演習	担当者の変更(25)
兼任	講師	大北 勢津子 (43)	平成24年4月	オーラル・クワイア(英語)Ⅰ オーラル・クワイア(英語)Ⅱ						
兼任	講師	岡田 誠 (65)	平成24年4月	相談援助の基盤と専門職Ⅱ 福祉行政と福祉計画	兼任	教授	中川 千恵美 (52)	平成24年4月	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	担当者の変更(24)
兼任	講師	岡部 ベアトリス (58)	平成24年4月	オーラル・クワイア(フランス語) コミュニケーション(フランス語)						
兼任	講師	春日井 典子 (57)	平成25年4月	家族社会学						
兼任	講師	片岡 雅世 (32)	平成24年4月	法学	兼任	講師	大西 貴之 (32)	平成25年4月	法学	担当者の変更(25)
兼任	講師	北野 等 (64)	平成24年4月	文章表現法 日本語基礎						教育課程の充実を図るため科目の追加(24)
兼任	講師	木戸口 恭子 (55)	平成25年4月	形態別コミュニケーション						
兼任	講師	金 炳辰 (39)	平成24年4月	オーラル・クワイア(ハンガール) コミュニケーション(ハンガール)	兼任	講師	金 東嶺 (33)	平成24年4月	オーラル・クワイア(ハンガール) コミュニケーション(ハンガール)	担当者の変更(24)
兼任	講師	木村 正子 (48)	平成24年4月	オーラル・クワイア(英語)Ⅰ オーラル・クワイア(英語)Ⅱ						
兼任	講師	藏内 茂 (44)	平成24年4月	スポーツ実技Ⅰ						担当科目の変更(24)
兼任	講師	呉 凌非 (50)	平成24年4月	オーラル・クワイア(中国語) コミュニケーション(中国語)						
兼任	講師	小坂 淳子 (68)	平成26年4月	高齢者と介護福祉						
兼任	講師	小宮山 直子 (48)	平成24年4月	日本国憲法						
兼任	講師	佐原 直幸 (38)	平成24年4月	相談援助演習Ⅰ						担当者の減(24) 「相談援助演習Ⅰ」は他に担当教員がおり、支障はない。
兼任	講師	澤田 有希子 (35)	平成25年4月	ジェンダー論 社会調査の基礎	兼任	講師	我藤 諭 (36)	平成25年4月	社会調査の基礎	担当者の変更(25)
兼任	講師	塩崎 恵美 (46)	平成26年4月	障害児形態別介護技術演習						
兼任	講師	高木 恭子 (41)	平成25年4月	人間工学						
兼任	講師	玉木 健弘 (38)	平成25年4月	健康心理カウンセリング入門	兼任	教授	石井 京子 (64)	平成25年4月	健康心理カウンセリング入門	担当者の変更(25)
兼任	講師	陳 捷 (38)	平成24年4月	オーラル・クワイア(中国語) コミュニケーション(中国語)						
兼任	講師	中田 美絵 (37)	平成24年4月	外国史概論						
兼任	講師	中西 雄二 (30)	平成24年4月	国際社会論						
兼任	講師	中村 泰剛 (41)	平成24年4月	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ						
兼任	講師	波江 彰彦 (32)	平成24年4月	地理学概論						
兼任	講師	西沢 敏美 (57)	平成24年4月	ソーシャルマナー キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ	兼任	講師	奥村 命子 (47)	平成24年4月	ソーシャルマナー	担当者の変更(24)
兼任	講師	西牟田 真希 (31)	平成24年4月	福祉情報論 福祉情報論演習						
兼任	講師	玄 紀子 (57)	平成24年4月	福祉機器論			後任未定			担当教員の手配中(25)
兼任	講師	福森 潔 (53)	平成25年4月	福祉サービスの組織と経営 レクリエーション活動	兼任	講師	森本 崇資 (36)	平成25年4月	レクリエーション活動	担当者の変更(25)
兼任	講師	藤井 渉 (33)	平成24年4月	人権と倫理						
兼任	講師	細谷 周史 (37)	平成25年4月	生活と統計						
兼任	講師	前田 結城 (28)	平成24年4月	日本史概論						

兼任	講師	真辺 一範 (51)	平成26年4月	ケアマネジメント論								
兼任	講師	南谷 真紀 (37)	平成24年4月	「オラクル・クワイア」(ドイツ語) コミュニケーション(ドイツ語)								
兼任	講師	向出 佳司 (62)	平成25年4月	家庭支援論	兼任	教授	鶴野 隆浩 (51)	平成25年4月	家庭支援論			担当者の変更(25)
兼任	講師	森 晶子 (56)	平成26年4月	介護技術(演習)Ⅷ								
兼任	講師	森合 真一 (49)	平成25年4月	社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ	兼任	講師	佐原 直幸 (39)	平成25年4月	社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ			担当者の変更(25)
兼任	講師	森本 崇資 (37)	平成26年4月	ボランティアマネジメント								
兼任	講師	森脇 文子 (62)	平成24年4月	スポーツ実技Ⅱ							スポーツ実技Ⅰ	担当科目の変更(24)
兼任	講師	山口 信子 (52)	平成25年4月	形態別コミュニケーション								
兼任	講師	山中 由紀 (42)	平成24年4月	地球環境と生活								
兼任	講師	山本 晃輔 (31)	平成24年4月	老年心理学	兼任	教授	後任未定 石井 京子 (64)	平成25年4月	老年心理学			担当教員を手配中(24) 担当者の変更(25)
				障害者の心理 高齢者の心理	兼任	講師	富高 智成 (34)	平成25年4月	障害者の心理 高齢者の心理			担当者の変更(25)
兼任	講師	結城 香子 (45)	平成25年4月	認知症の理解Ⅰ口	専	助教	杉原 久仁子 (49)	平成25年4月	認知症の理解Ⅰ口			担当者の変更(25)
				認知症の理解Ⅱ	専	講師	中家洋子 (55)	平成25年4月	認知症の理解Ⅱ			
兼任	講師	ラドロー、W.ギ ボンズ (65)	平成25年4月	「オラクル・クワイア」(英語)Ⅰ 「オラクル・クワイア」(英語)Ⅱ コミュニケーション(英語)Ⅰ コミュニケーション(英語)Ⅱ ワールドトークⅠ ワールドトークⅡ	兼任 兼任	教授 講師		平成24年4月	「オラクル・クワイア」(英語)Ⅰ 「オラクル・クワイア」(英語)Ⅱ			担当科目の追加(24) 担当科目の追加(24) 教授として任用のため(24)
					兼任	講師	濱中 裕明 (41)	平成24年4月	数学基礎			教育課程の充実を図るため、 科目の追加・担当者の追加 (24)
					兼任	講師	中尾 雄三 (66)	平成24年4月	視能学総論 視能障害学総論			担当者の追加(24)
					兼任	講師	城越 幸一 (50)	平成24年4月	スポーツ実技Ⅰ			担当者の追加(24)
					兼任	講師	中牟田 浩史 (43)	平成24年4月	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ			担当者の追加(24)
					兼任	講師	今中 崇文 (37)	平成25年4月	「オラクル・クワイア」(中国語) コミュニケーション(中国語)			担当者の追加(25)
					兼任	講師	雲井 弥生 (55)	平成25年4月	視能矯正学各論Ⅰ 視能矯正学各論Ⅱ			担当者の追加(25)
					兼任	講師	宮田 憲一 (51)	平成25年4月	眼科薬理学			担当者の追加(25)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(A.C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定 年年齢	定年を延 長して いる 教員数
6	3	2	2	13	5	3	2	2	12	65	1
(5)	(3)	(2)	(2)	(12)	[△1]	[0]	[0]	[0]	[△1]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

5 教員組織の状況

<人間科学部 子ども福祉学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授(学長)	齊藤 公男 (69)	平成24年4月	人間科学概論 ※	専	教授(学長)	木村 健治 (66)	平成25年4月	人間科学概論 ※	平成25年3月末齊藤公男教授辞任。後任の木村健治教授に変更。(25)
				F A 演習 I F A 演習 II	兼任専	講師教授	堀 裕子 (60)	平成24年4月 平成25年4月	F A 演習 I F A 演習 II	担当者の変更(24) 平成25年4月子ども福祉学科教授に就任(25)
専	教授	柏原 栄子 (58)	平成24年4月	保育原理 保育者論 幼児教育課程論 保育の実践法 I 保育所保育の研究 保育実習 I 保育実習 II 保育実習指導 I A 保育実習指導 I B 保育実習指導 II 保育・教職実践演習(幼稚園) 子ども福祉学演習 I 子ども福祉学演習 II						
専	教授	堀 裕子 (60)	平成25年4月	フレ演習 I フレ演習 II 子どもと表現 I 音楽と表現 I 音楽器楽 I 音楽器楽 II 保育・教職実践演習(幼稚園) 子ども福祉学演習 I 子ども福祉学演習 II						
専	教授	須河内 貢 (49)	平成24年4月	F A 演習 I F A 演習 II	兼任	講師	渡邊 勤 (63)	平成24年4月	F A 演習 I F A 演習 II	担当者の変更(24) □
				子どもの心理学 保育の実践法 I 保育所保育の研究 保育実習 I 保育実習 III 保育実習指導 I B 保育実習指導 III 保育・教職実践演習(幼稚園) 子ども福祉学演習 I 子ども福祉学演習 II 教育心理学(幼稚園) 学習・発達論	専	講師	土肥 茂幸 (41)	平成25年4月		平成25年4月子ども福祉学科講師に就任。担当者の変更(25)
専	教授	渡邊 勤 (63)	平成25年4月	子どもと表現 II かたちの表現 I かたちの表現 II 子ども福祉学演習 I 子ども福祉学演習 II					ブレ演習 I ブレ演習 II	担当科目の追加(25)
専	教授	中河 督裕 (58)	平成24年4月	FA演習 I FA演習 II ブレ演習 I ブレ演習 II	専	准教授	城越 幸一 (51)	平成25年4月	FA演習 I FA演習 II ブレ演習 I ブレ演習 II	平成25年3月末中河督裕教授辞任に伴う担当者の変更。(25)
				ことばの表現 I ことばの表現 II	兼任 □	講師	勝村 とも子 (50)	平成25年4月	ことばの表現 I ことばの表現 II	
				国語口	兼任 □	講師	木村 和也 (65)	平成25年4月	国語口	
				子ども福祉学演習 I 子ども福祉学演習 II			後任未定			
専	教授	相原 総一郎 (51)	未定 平成24年4月	人間科学概論 ※	専	教授	柏原 栄子 (58)	平成24年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24)
				F A 演習 I F A 演習 II	兼任専	講師教授	村川 京子 (61)	平成24年4月 平成25年4月	F A 演習 I F A 演習 II	担当者の変更(24) 平成25年4月村川京子子ども福祉学科教授に就任(25)
				ブレ演習 I ブレ演習 II	専	教授	村川 京子 (61)	平成25年4月	ブレ演習 I ブレ演習 II	担当者の変更(25)
				子どもの心理学 教育の方法と技術 教育制度論(幼稚園) 子ども福祉学演習 I 子ども福祉学演習 II 教育原理(幼稚園) 教育社会学(幼稚園)						

専	教授	村川 京子 (61)	平成25年4月	子ども人間関係 子ども言葉 子ども文化 保育・教職実践演習(幼稚園) 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ							
専	准教授	豊田 典子 (53)	平成25年4月	ブレ演習Ⅰ ブレ演習Ⅱ 音楽と表現Ⅰ 音楽と表現Ⅱ 音楽器楽Ⅰ 音楽器楽Ⅱ 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ							
専	准教授	城越 幸一 (50)	平成25年4月	子どもと健康 幼児体育Ⅰ 幼児体育Ⅱ 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ							
専	准教授	河野 淳子 (45)	平成24年4月	FA演習Ⅰ FA演習Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅱ 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ 教育相談の理論と方法(幼稚園)							
専	講師	中西 昭 (64)	平成24年4月	スポーツ実技Ⅱ ヘルスプロモーション 幼児体育Ⅰ					スポーツ実技Ⅰ		担当科目の変更(24)
専	講師	土肥 茂幸 (40)	平成24年4月	子育て相談支援 保育の実践法Ⅰ 保育の実践法Ⅱ 保育・教職実践演習(幼稚園) 教育実習Ⅰ(幼稚園) 教育実習Ⅱ(幼稚園) 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ 保育所保育の研究							
専	講師	住野 紀子 (35)	平成24年4月	保育実習指導 子どもと環境 保育の実践法Ⅰ 保育・教職実践演習(幼稚園) 教育実習Ⅰ(幼稚園) 教育実習Ⅱ(幼稚園) 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ 保育所保育の研究 幼児教育課程論	兼任	講師	野呂 育未 (33)	平成25年4月	保育実習指導 子どもと環境		住野紀子講師辞任(平成24年3月末)のため開講年次までに後任を決定する予定(24) 担当者の変更(25)
専	講師	中村 かおり (40)	平成24年4月	FA演習Ⅰ FA演習Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習Ⅲ 保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ 児童館の機能と運営	兼任	准教授	石川 久仁子 (43)	平成25年4月	地域福祉の理論と方法Ⅰ 地域福祉の理論と方法Ⅱ		担当者の変更(24)
専	講師	野呂 育未 (34)	平成26年4月	教育実習Ⅰ(幼稚園) 教育実習Ⅱ(幼稚園) 子ども福祉学演習Ⅰ 子ども福祉学演習Ⅱ 保育の実践法Ⅰ 保育の実践法Ⅱ 保育所保育の研究	兼任	講師			保育実習指導ⅠA		担当科目の追加(25)
専	教授 (副学長)	原田 正文 (67)	平成24年4月	人間関係 人間関係							
兼任	教授 (副学長)	亀岡 孝之 (64)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 簿記会計 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ	兼任	講師	吉田 育弘 (44)	平成24年4月	簿記会計		担当者の減(25)
兼任	教授	久家 義之 (56)	平成24年4月	医学知識 精神保健学Ⅰ						キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ	平成25年3月末亀岡孝之教授辞任に伴う担当者の変更(25)
兼任	教授	鶴野 隆浩 (50)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 社会福祉Ⅰ							科目名の変更(24)
兼任	教授	中川 千恵美 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	辻井 誠人 (50)	平成24年4月	人間科学概論 ※		担当者の変更(24)

		(52)		相談援助の理論と方法 I						
兼任	教授	日上 耕司 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 対人援助論 I 対人援助論 II 障害児教育論	兼任	教授	中川 千恵美 (53)	平成25年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24)
兼任	教授	箱井 英寿 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	平柳 行雄 (61)	平成24年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24) 担当者の減(25)
兼任	教授	平柳 行雄 (61)	平成24年4月	クリエイティブシンキング 海外研修 オールワークショップ(英語) I オールワークショップ(英語) II アカデミックライティング I アカデミックライティング II インテンシブイングリッシュ I インテンシブイングリッシュ II						
兼任	教授	山田 富美雄 (60)	平成24年4月	人間科学概論 ※ ストレスマネジメント	兼任	教授	大野 太郎 (58)	平成25年4月	ストレスマネジメント	担当者の変更(25)
兼任	教授	中井 久子 (61)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 社会問題論 公的扶助論	兼任	准教授	佐光 健 (40)	平成24年4月 平成25年4月	社会問題論 公的扶助論	担当者の変更(24) 担当者の変更(25)
兼任	教授	加藤 敬徳 (58)	平成24年4月	心身医学 精神医学						
兼任	教授	川井 久和 (48)	平成24年4月	人間科学概論 ※						
兼任	教授	藤村 邦博 (61)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 心の科学口 発達心理学 教育心理学	兼任	教授	須河内 貢 (50)	平成25年4月	心の科学口	担当者の変更(25)
兼任	教授	宮脇 稔 (59)	平成24年4月	コミュニケーション論						
兼任	教授	井上 千一 (57)	平成24年4月	生活と経済 経営学						
兼任	教授	杉本 久未子 (64)	平成24年4月	社会学 社会調査論						
兼任	教授	橋本 康子 (62)	平成24年4月	生活文化史 比較文化論						
兼任	准教授	大野 まどか (43)	平成24年4月	相談援助の理論と方法 II						
兼任	准教授	近藤 吉徳 (46)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 相談援助の基盤と専門職 I						
兼任	准教授	吉池 毅志 (37)	平成24年4月	人間科学概論 ※						
兼任	准教授	柁田 浩三 (41)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	久保 喜美 (56)	平成24年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24)
兼任	准教授	佐藤 裕 (37)	平成24年4月	子どもの心と体	兼任	准教授	鈴木 国威 (37)	平成24年4月	子どもの心と体	佐藤裕准教授就任辞退のため 担当者の変更(24)
兼任	講師	佐野 秀行 (37)	平成24年4月	キャンパスプランニング演習 教育原理 教育課程論						
兼任	講師	今泉 元子 (66)	平成25年4月	音楽器楽 I 音楽器楽 II						
兼任	講師	家高 洋 (46)	平成24年4月	哲学						
兼任	講師	池永 浩造 (60)	平成25年4月	子育てと発達支援						
兼任	講師	井上 聡子 (48)	平成25年4月	音楽器楽 I 音楽器楽 II						
兼任	講師	今井 健介 (37)	平成24年4月	生物学	兼任	講師	嘉田 修平 (32)	平成24年4月	生物学	担当者の変更(24)
兼任	講師	上田 智巳 (37)	平成24年4月	情報処理演習 II 情報処理演習 III						
兼任	講師	打田 絹子 (70)	平成25年4月	乳児保育 I 乳児保育 II						
兼任	講師	大北 勢津子 (43)	平成24年4月	オールワークショップ(英語) I オールワークショップ(英語) II						
兼任	講師	大田 里香 (50)	平成25年4月	音楽器楽 I 音楽器楽 II						
兼任	講師	岡田 誠 (65)	平成24年4月	相談援助の基盤と専門職 II	兼任	教授	中川 千恵美 (52)	平成24年4月	相談援助の基盤と専門職 II	担当者の変更(24)
兼任	講師	岡部 ベアトリス (58)	平成24年4月	オールワークショップ(フランス語) コミュニケーション(フランス語)						
兼任	講師	春日井 典子 (57)	平成25年4月	家族社会学						

兼任	講師	片岡 雅世 (32)	平成24年4月	法学	兼任	講師	大西 貴之 (32)	平成25年4月	法学	担当者の変更(25)
兼任	講師	北野 等 (64)	平成24年4月	文章表現法 日本語基礎					日本語基礎	教育課程の充実を図るため 科目の追加(24)
兼任	講師	金 炳辰 (39)	平成24年4月	オーラルワークショップ(ハングル) コミュニケーション(ハングル)	兼任	講師	金 東鎮 (33)	平成24年4月	オーラルワークショップ(ハングル) コミュニケーション(ハングル)	担当者の変更(24)
兼任	講師	木村 正子 (48)	平成24年4月	オーラルワークショップ(英語) I オーラルワークショップ(英語) II						
兼任	講師	藏内 茂 (44)	平成24年4月	スポーツ実技 I					スポーツ実技 II	担当科目の変更(24)
兼任	講師	呉 凌非 (50)	平成24年4月	オーラルワークショップ(中国語) コミュニケーション(中国語)						
兼任	講師	小坂 淳子 (68)	平成26年4月	高齢者と介護福祉						
兼任	講師	小宮山 直子 (48)	平成24年4月	日本国憲法						
兼任	講師	澤田 有希子 (35)	平成25年4月	ジェンダー論						
兼任	講師	新治 玲子 (64)	平成24年4月	子どもの保健 I					子どもの保健 I(健康と保健の基礎) 子どもの保健 I(健康と安全)	科目の分割履修と科目名の 変更(24)
兼任	講師	高木 恭子 (41)	平成25年4月	人間工学						
兼任	講師	辰巳 隆 (52)	平成24年4月	児童・家庭福祉論	専	准教授	河野 淳子 (44)	平成24年4月	児童・家庭福祉論	担当者の変更(24)
兼任	講師	玉木 健弘 (38)	平成25年4月	健康心理カウンセリング入門	兼任	教授	石井 京子 (64)	平成25年4月	健康心理カウンセリング入門	担当者の変更(25)
兼任	講師	陳 捷 (38)	平成24年4月	オーラルワークショップ(中国語) コミュニケーション(中国語)						
兼任	講師	長澤 真理 (62)	平成25年4月	音楽器楽 I 音楽器楽 II						
兼任	講師	中田 美絵 (37)	平成24年4月	外国史概論						
兼任	講師	中西 雄二 (30)	平成24年4月	国際社会論						
兼任	講師	中橋 美穂 (45)	平成24年4月	教職概論(幼稚園)						
兼任	講師	中村 泰剛 (41)	平成24年4月	情報処理演習 I 情報処理演習 II	兼任	講師	矢野 孝一 (54)	平成24年4月	情報処理演習 I 情報処理演習 II	担当者の変更(25)
兼任	講師	波江 彰彦 (32)	平成24年4月	地理学概論						
兼任	講師	成本 由紀子 (62)	平成25年4月	音楽器楽 I 音楽器楽 II						
兼任	講師	西沢 敏美 (57)	平成24年4月	ソーシャルマナー	兼任	講師	奥村 命子 (47)	平成24年4月	ソーシャルマナー	担当者の変更(24)
兼任	講師	西野 緑 (54)	平成24年4月	キャリアデザイン I キャリアデザイン II	専	准教授	河野 淳子 (44)	平成24年4月	相談援助演習 I	担当者の変更(24)
兼任	講師	野々村 誠一 (38)	平成25年4月	相談援助演習 I	兼任	講師	尾崎 剛志 (38)	平成25年4月	相談援助演習 I	担当者の変更(25)
兼任	講師	波田埜 英治 (53)	平成25年4月	教育方法論(幼稚園)	兼任	講師	岡田 雅樹 (41)	平成25年4月	教育方法論(幼稚園)	担当者の変更(25)
兼任	講師	林 法子 (61)	平成25年4月	社会的養護 社会的養護内容						
兼任	講師	玄 紀子 (57)	平成24年4月	生活 算数	兼任	講師	金岩 俊明 (55)	平成25年4月	生活	担当者の変更(25)
兼任	講師	廣岡 義之 (53)	平成25年4月	福祉機器論	兼任	講師	松本 博史 (71)	平成25年4月	算数	担当者の変更(25)
兼任	講師	藤井 涉 (33)	平成24年4月	特別活動論			後任未定			担当教員を手配中(25)
兼任	講師	細谷 周史 (37)	平成25年4月	人権と倫理						
兼任	講師	前田 結城 (28)	平成24年4月	生活と統計						
兼任	講師	松山 明子 (58)	平成25年4月	日本史概論						
兼任	講師	南竹 和佳 (49)	平成25年4月	音楽器楽 II					音楽器楽 I	担当者の減(25) 担当科目の追加(25)

兼任	講師	南谷 真紀 (37)	平成24年4月	オールワークショップ(ドイツ語) コミュニケーション(ドイツ語)									
兼任	講師	三宅 茂夫 (51)	平成25年4月	幼児理解の理論と方法									
兼任	講師	向出 佳司 (62)	平成25年4月	家庭支援論									
兼任	講師	向出 恵宥 (71)	平成25年4月	障害児保育 I 障害児保育 II									
兼任	講師	森合 真一 (49)	平成25年4月	社会保障論 I	兼任	講師	佐原 直幸 (39)	平成25年4月	社会保障論 I			担当者の変更(25)	
兼任	講師	森本 崇資 (37)	平成26年4月	ボランティアマネジメント									
兼任	講師	森脇 文子 (62)	平成24年4月	スポーツ実技 II							スポーツ実技 I	担当科目の変更(24)	
兼任	講師	門田 成夫 (66)	平成25年4月	音楽器楽 I 音楽器楽 II									
兼任	講師	山中 由紀 (42)	平成24年4月	地球環境と生活									
兼任	講師	山本 明美 (57)	平成25年4月	子どもの食と栄養 I 子どもの食と栄養 II									
兼任	講師	山本 晃輔 (31)	平成24年4月	老年心理学	兼任	教授	後任未定 石井 京子 (64)	平成25年4月	老年心理学			担当教員を手配(24) 担当者の変更(25)	
				障害者の心理 高齢者の心理	兼任	講師	富高 智成 (34)	平成25年4月	障害者の心理 高齢者の心理			担当者の変更(25)	
兼任	講師	弓場 紀子 (49)	平成24年4月	子どもの保健 II									
兼任	講師	ラドロー、W.ギ ボンズ (65)	平成25年4月	オールワークショップ(英語) I	兼任	教授 講師		平成24年4月	オールワークショップ(英語) I	兼任	教授 講師		オールワークショップ(英語) II
				オールワークショップ(英語) II					オールワークショップ(英語) II				担当科目の追加(24) 担当科目の追加(24)
				コミュニケーション(英語) I コミュニケーション(英語) II ワールドトーク I ワールドトーク II								教授として任用のため(24)	
					兼任	講師	濱中 裕明 (41)	平成24年4月	数学基礎				教育課程の充実を図るため 科目の追加・担当者の追加 (24)
					兼任	講師	城越 幸一 (51)	平成24年4月 平成25年4月	スポーツ実技 I				担当者の追加(24) 平成25年4月子ども福祉学科准 教授に就任(25)
					兼任	講師	吉田 美智子 (56)	平成25年4月	幼児体育 I				担当者の追加(25)
					兼任	講師	今中 崇文 (37)	平成25年4月	オールワークショップ(中国語) コミュニケーション(中国語)				担当者の追加(259)
					兼任	講師	中牟田 浩史 (43)	平成24年4月	情報処理演習 I 情報処理演習 II				担当者の追加(24)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定 年年齢	定年を延長 している教 員数
8	3	5	0	16	6	3	3	0	12	65	1
(5)	(1)	(4)	(0)	(10)	[△2]	[0]	[△2]	[0]	[△4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

5 教員組織の状況

<人間科学部 医療心理学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授(副学長)	亀岡 孝之(64)	平成24年4月	人間科学概論 ※						担当者の減(25)	
				簿記会計	兼任	講師	吉田 育弘(44)	平成24年4月	簿記会計	担当者の変更(24)	
				キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ	兼任	教授(副学)	原田 正文(68)	平成25年4月	キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ	平成25年3月末亀岡孝之教授辞任に伴う担当者の変更(25)	
専	教授	藤村 邦博(61)	平成24年4月	人間科学概論 ※						担当科目の追加(24)	
				F A 演習 II					F A 演習 II	担当科目の減(25)	
									F A 演習 I プレ演習 II	担当科目の追加(25)	
				心の科学 発達心理学 教育心理学 心理学基礎実習Ⅰ(実験) 心理学基礎実習Ⅱ(調査法観察法) 医療心理学演習Ⅰ 医療心理学演習Ⅱ 学習心理学 青年期の心と体	専	准教授	鈴木 国威(37)	平成25年4月	心理学基礎実習Ⅱ(調査法観察法)	担当者の変更(25)	
専	教授	宮脇 稔(60)	平成25年4月						F A 演習 II プレ演習 I	担当科目の追加(25)	
				コミュニケーション論 医療心理学 健康関連法規・行政施策 医療心理学演習Ⅰ 医療心理学演習Ⅱ 心理学応用実習Ⅰ(アセスメント) 心理学応用実習Ⅱ(カウンセリング) カウンセリング論 心理臨床演習Ⅰ 心理臨床演習Ⅱ 心理学基礎実習Ⅰ(実験)							
専	教授	川井 久和(48)	平成24年4月	人間科学概論 ※							
				FA演習Ⅰ							
				FA演習Ⅱ							
				プレ演習Ⅰ							
				プレ演習Ⅱ							
				医療心理学演習Ⅰ							
				医療心理学演習Ⅱ							
				臨床医学Ⅱ(リハビリテーション医学)							
				臨床医学Ⅲ(臨床神経学)							
				言語聴覚障害学							
				音声障害							
				吃音							
				嚥下障害Ⅰ							
嚥下障害Ⅱ											
聴覚障害学Ⅱ											
聴覚障害学Ⅲ											
言語聴覚学実習Ⅰ											
言語聴覚学実習Ⅱ											
専	教授	加藤 敬徳(58)	平成24年4月	医療心理学演習Ⅰ							
				医療心理学演習Ⅱ 臨床医学Ⅰ(内科学・小児科学・精神医学) 心身医学 精神医学							
専	教授	青木 秀哲(47)	平成24年4月	FA演習Ⅰ	専	准教授	安井 美鈴(51)	平成25年4月	FA演習Ⅰ FA演習Ⅱ	平成25年3月末青木秀哲教授辞任に伴う担当者の変更(25)	
				FA演習Ⅱ	兼任	講師	光澤 光博(57)	平成25年4月	基礎医学Ⅰ(医学総論・病理学)		
				基礎医学Ⅰ(医学総論・病理学)	専	教授	川井 久和(49)	平成25年4月	基礎医学Ⅱ(解剖学・生理学)		
				基礎医学Ⅱ(解剖学・生理学)	兼任	講師	光澤 光博(57)	平成25年4月	臨床医学Ⅳ(耳鼻咽喉科学)		
				臨床医学Ⅳ(耳鼻咽喉科学)	兼任	講師	清水 英孝(44)	平成25年4月	臨床医学Ⅴ(形成外科学)		
				臨床医学Ⅴ(形成外科学)	兼任	講師	太田 嘉幸(44)	平成25年4月	臨床歯科医学・口腔外科学		
				臨床歯科医学・口腔外科学	兼任	講師	今井 知章(35)	平成25年4月	聴覚医学		
				聴覚医学	専	教授	川井 久和(49)	平成25年4月	聴覚障害学Ⅰ		
聴覚障害学Ⅰ			後任未定								
医療心理学演習Ⅰ											
医療心理学演習Ⅱ											
言語聴覚学実習Ⅰ											
言語聴覚学実習Ⅱ											

専	准教授	北村 琴美 (39)	平成24年4月						FA演習 I	担当科目の追加 (24)	
									FA演習 II ブレ演習 I	担当科目の減 (25) 担当科目の追加 (25)	
専	准教授	佐田久 真貴 (38)	平成24年4月	心理学基礎実習 II (調査法観察法)							
				医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 心理学応用実習 I (アセスメント) 臨床発達心理学 乳幼児心理学							
				FA演習 I	専	助教	勝間 理沙 (34)	平成24年4月	FA演習 I	平成24年3月末佐田久真貴准教授辞任のため担当者の変更 (24) 担当科目の減 (25)	
				子どもの発達支援の心理学 子どもの発達と障害 医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 心理学応用実習 II (カウンセリング)			後任未定				平成24年3月末佐田久真貴准教授辞任のため開講年次までに担当教員を決定する予定 (24) 担当者の変更 (25)
				行動療法	専	講師	山崎 康一郎 (36)	平成25年4月	行動療法		
				認知行動療法 心理臨床演習 II			後任未定				
専	准教授	百々 尚美 (42)	平成24年4月	臨床心理学口	専	講師	山崎 康一郎 (36)	平成25年4月	臨床心理学口	平成24年3月末百々尚美准教授辞任のため開講年次までに担当教員を決定する予定 (24) 担当者の変更 (25)	
				健康心理アセスメント概論 医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 心理学応用実習 I (アセスメント)			後任未定				
				パーソナリティ心理学	専	助教	勝間 理沙 (35)	平成25年4月	パーソナリティ心理学		
				地域のヘルスプロモーション 心理臨床演習 I			後任未定				
専	准教授	佐藤 裕 (37)	平成24年4月	FA演習 II	専	准教授	鈴木 国威 (37)	平成24年4月	FA演習 II	佐藤裕准教授就任辞退のため 担当者の変更 (24)	
					専	助教	勝間 理沙 (35)	平成25年4月	FA演習 II	担当者の変更 (25)	
				ブレ演習 I	専	助教	勝間 理沙 (35)	平成25年4月	ブレ演習 I	佐藤裕准教授就任辞退のため開講年次までに担当教員を決定する予定 (24)	
				子どもの心と体 心理測定法 聴覚心理学	専	准教授	鈴木 国威 (37)	平成25年4月	子どもの心と体 心理測定法 聴覚心理学	担当者の変更 (25)	
				心理学基礎実習 I (実験)	兼任	講師	添田 喜治 (38)	平成25年4月			
				データ解析 I (基礎統計) データ解析 II (推測統計)	専	准教授	鈴木 国威 (37)	平成25年4月	データ解析 I (基礎統計) データ解析 II (推測統計)		
				医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 児童心理学			後任未定				
				音響学	兼任	講師	河瀬 諭 (36)	平成25年4月	音響学		
専	准教授	山本 孝子 (59)	平成26年4月	医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 中高年の心と体 心理臨床演習 I 心理臨床演習 II 臨床心理学特殊講義 I 臨床心理学特殊講義 II							
専	准教授	安井 美鈴 (51)	平成25年4月	ブレ演習 I ブレ演習 II 言語心理学 子どもの言語教育 子ども言語療法実践論 医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 音声学 言語聴覚障害診断学 言語聴覚学実習 I 言語聴覚学実習 II							
									言語発達障害学 I 音声障害 聴覚障害学 I	担当科目の追加 (25)	
専	助教	川見 員令 (42)	平成26年4月	医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 失語症 I 失語症 II 構音障害 聴力検査法 言語聴覚学実習 I 言語聴覚学実習 II 補聴器・人工内耳							
専	助教	岡 孝夫 (39)	平成25年4月	言語発達学 医療心理学演習 I 医療心理学演習 II 言語学 高次脳機能障害学 言語発達障害学 I 言語発達障害学 II 言語発達障害学 III 聴覚障害学 IV 言語聴覚学実習 I 言語聴覚学実習 II							
									FA演習 I FA演習 II ブレ演習 I ブレ演習 II 言語聴覚障害診断学	担当科目の追加 (25)	

兼任	教授 (学長)	齊藤 公男 (69)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授 (学長)	木村 健治 (66)	平成25年4月	人間科学概論 ※	平成25年3月末齊藤公男教授辞任。後任の木村健治教授に変更(25)
兼任	教授 (副学長) (学部学長)	原田 正文 (67)	平成24年4月	人間関係 人間関係						
兼任	教授	久家 義之 (56)	平成24年4月	医学知識 精神保健学Ⅰ					精神保健の課題と支援Ⅰ	科目名の変更(24)
兼任	教授	鶴野 隆浩 (50)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 社会福祉Ⅰ						
兼任	教授	中川 千恵美 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	辻井 誠人 (50)	平成24年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24)
兼任	教授	日上 耕司 (52)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 対人援助論Ⅰ 対人援助論Ⅱ 障害児教育論	兼任	教授	中川 千恵美 (53)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 対人援助論Ⅰ 対人援助論Ⅱ 障害児教育論	担当者の変更(25)
兼任	教授	箱井 英寿 (52)	平成24年4月	装いの心理学 社会心理学 対人援助の心理 社会調査実習						
				人間科学概論 ※	兼任	教授	平柳 行雄 (61)	平成24年4月 平成25年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24) 担当科目の減(25)
兼任	教授	平柳 行雄 (61)	平成24年4月	クリティカルシンキング 海外研修 オールワーショップ(英語)Ⅰ オールワーショップ(英語)Ⅱ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ インテンシブイングリッシュⅠ インテンシブイングリッシュⅡ						
兼任	教授	山田 富美雄 (60)	平成24年4月	心理学概論 心理学研究法 生理心理学 健康心理学 人間科学概論 ※						
				ストレスマネジメント	兼任	教授	大野 太郎 (58)	平成25年4月	ストレスマネジメント	担当者の変更(25)
兼任	教授	中井 久子 (61)	平成24年4月	人間科学概論 ※ 社会問題論	兼任	准教授	佐光 健 (40)	平成24年4月	社会問題論	担当者の変更(24)
兼任	教授	相原 総一郎 (51)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	柏原 栄子 (58)	平成24年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24)
兼任	教授	井上 千一 (57)	平成24年4月	生活と経済 経営学						
兼任	教授	杉本 久未子 (64)	平成24年4月	社会学 社会調査論						
兼任	教授	橋本 康子 (62)	平成24年4月	生活文化史 比較文化論						
兼任	准教授	近藤 吉徳 (46)	平成24年4月	人間科学概論 ※						
兼任	准教授	吉池 毅志 (37)	平成24年4月	人間科学概論 ※				平成25年4月	人間科学概論 ※ 対人援助論Ⅰ 対人援助論Ⅱ 障害児教育論	担当科目の減(25)
兼任	准教授	柏尾 眞津子 (58)	平成24年4月	グループ・ダイナミクス データ解析Ⅲ(多変量解析1) データ解析Ⅳ(多変量解析2) 社会調査実習						
兼任	准教授	平野 哲司 (40)	平成24年4月	知覚心理学 認知心理学						
兼任	准教授	榎田 浩三 (41)	平成24年4月	人間科学概論 ※	兼任	教授	久保 喜美 (56)	平成24年4月	人間科学概論 ※	担当者の変更(24)
兼任	講師	佐野 秀行 (37)	平成24年4月	キャンパスフロンティア演習 教育原理						
兼任	講師	村上 雅彦 (36)	平成24年4月	コミュニティ心理学	兼任	教授	大野 太郎 (58)	平成25年4月	コミュニティ心理学	担当者の変更(25)
兼任	講師	中西 昭 (64)	平成24年4月	スポーツ実技Ⅱ ヘルスプロモーション					スポーツ実技Ⅰ	担当科目の変更(24)
兼任	講師	高木 麻未 (32)	平成24年4月	社会調査実習						
兼任	講師	家高 洋 (46)	平成24年4月	哲学						
兼任	講師	池田 浩 (36)	平成26年4月	産業心理学						
兼任	講師	池永 浩造 (60)	平成25年4月	子育てと発達支援						
兼任	講師	井上 薫 (51)	平成26年4月	リハビリテーション論						
兼任	講師	今井 健介 (37)	平成24年4月	生物学	兼任	講師	嘉田 修平 (32)	平成24年4月	生物学	担当者の変更(24)
兼任	講師	岩原 昭彦 (42)	平成26年4月	神経心理学						
兼任	講師	上田 智巳 (37)	平成24年4月	情報処理演習Ⅱ 情報処理演習Ⅲ						
兼任	講師	大北 勢津子 (43)	平成24年4月	オールワーショップ(英語)Ⅰ オールワーショップ(英語)Ⅱ						
兼任	講師	岡部ベアトリス (58)	平成24年4月	オールワーショップ(フランス語) コミュニケーション(フランス語)						

兼任	講師	尾崎 勝彦 (53)	平成26年4月	老年の心と体 生涯学習論							
兼任	講師	春日井 典子 (57)	平成25年4月	家族社会学							
兼任	講師	片岡 雅世 (32)	平成24年4月	法学	兼任	講師	大西 貴之 (32)	平成25年4月	法学		担当者の変更(25)
兼任	講師	金政 祐司 (39)	平成26年4月	対人行動論							
兼任	講師	川那部 隆司 (33)	平成26年4月	感情・認知の発達と心理							
兼任	講師	北野 等 (64)	平成24年4月	文章表現法 日本語基礎					日本語基礎		教育課程の充実を図る ため科目の追加(24)
兼任	講師	金 柄辰 (39)	平成24年4月	オールワーケーション(ハン グコミュニケーション(ハン グ))	兼任	講師	金 東鎮 (33)	平成24年4月	オールワーケーション(ハン グ) コミュニケーション(ハン グ))		担当者の変更(24)
兼任	講師	木村 正子 (48)	平成24年4月	オールワーケーション(英語) I オールワーケーション(英語) II							
兼任	講師	藏内 茂 (44)	平成24年4月	スポーツ実技 I					スポーツ実技 II		担当科目の変更(24)
兼任	講師	呉 凌非 (50)	平成24年4月	オールワーケーション(中国語) コミュニケーション(中国語)							
兼任	講師	小坂 淳子 (68)	平成26年4月	高齢者と介護福祉							
兼任	講師	小宮山 直子 (48)	平成24年4月	日本国憲法							
兼任	講師	澤田 有希子 (35)	平成25年4月	ジェンダー論							
兼任	講師	高木 恭子 (41)	平成25年4月	人間工学							
兼任	講師	玉木 健弘 (38)	平成25年4月	健康心理カウンセリング入門	兼任	教授	石井 京子 (64)	平成25年4月	健康心理カウンセリング入門		担当者の変更(25)
兼任	講師	陳 捷 (38)	平成24年4月	オールワーケーション(中国語) コミュニケーション(中国語)							
兼任	講師	津川 秀夫 (44)	平成25年4月	家族心理学	専	講師	山崎 康一郎 (36)	平成25年4月	家族心理学		担当者の変更(25)
兼任	講師	中田 美絵 (37)	平成24年4月	外国史概論							
兼任	講師	中西 雄二 (30)	平成24年4月	国際社会論							
兼任	講師	中村 泰剛 (41)	平成24年4月	情報処理演習 I 情報処理演習 II							
兼任	講師	投石 保広 (65)	平成27年4月	心理学史							
兼任	講師	波江 彰彦 (32)	平成24年4月	地理学概論							
兼任	講師	西沢 敏美 (57)	平成24年4月	ソーシャルマナー キャリアデザイン I キャリアデザイン II	兼任	講師	奥村 命子 (47)	平成24年4月	ソーシャルマナー		担当者の変更(24)
兼任	講師	玄 紀子 (57)	平成24年4月	福祉機器論			後任未定				担当教員の手配中(25)
兼任	講師	福田 美紀 (38)	平成26年4月	健康教育概論							
兼任	講師	藤井 涉 (33)	平成24年4月	人権と倫理							
兼任	講師	細谷 周史 (37)	平成25年4月	生活と統計							
兼任	講師	前田 結城 (28)	平成24年4月	日本史概論							
兼任	講師	南谷 真紀 (37)	平成24年4月	オールワーケーション(ドイツ語) コミュニケーション(ドイツ語)							
兼任	講師	森合 真一 (49)	平成25年4月	社会保障論 I	兼任	講師	佐原 直幸 (39)	平成25年4月	社会保障論 I		担当科目の変更(25)
兼任	講師	森本 崇資 (37)	平成26年4月	ボランティアマネジメント							
兼任	講師	森脇 文子 (62)	平成24年4月	スポーツ実技 II					スポーツ実技 I		担当科目の変更(24)
兼任	講師	山崎 直樹 (62)	平成25年4月	心理薬理学							
兼任	講師	山中 由紀 (42)	平成24年4月	地球環境と生活							
兼任	講師	山本 晃輔 (31)	平成24年4月	老年心理学	兼任	教授	後任未定 石井 京子 (64)	平成25年4月	老年心理学		担当教員を手配中(24) 担当者の変更(25)
				障害者の心理 高齢者の心理	兼任	講師	富高 智成 (34)	平成25年4月	障害者の心理 高齢者の心理		担当者の変更(25)
兼任	講師	ラドロー、W. キ ボンズ (65)	平成25年4月	オールワーケーション(英語) I オールワーケーション(英語) II コミュニケーション(英語) I コミュニケーション(英語) II ワールドトーク I ワールドトーク II	兼任 兼任	教授 講師		平成24年4月	オールワーケーション(英語) I オールワーケーション(英語) II		担当科目の追加(24) 担当科目の追加(24) 教授として任用のため

					兼任	講師	濱中 裕明 (41)	平成24年4月	数学基礎	教育課程の充実を図るため 科目の追加・担当者の追加 (24)
					兼任	講師	城越 幸一 (50)	平成24年4月	スポーツ実技 I	担当者の追加 (24)
					兼任	講師	中牟田 浩史 (43)	平成24年4月	情報処理演習 I 情報処理演習 II	担当者の追加 (24)
					専	准教授	鈴木 国威 (38)	平成25年4月	F A 演習 I ブレ演習 II	担当科目の追加 (25)
					専	講師	山崎 康一郎 (36)	平成25年4月	F A 演習 I ブレ演習 II	担当科目の追加 (25)
					兼任	講師	黒田 真由美 (34)	平成25年4月	言語心理学	担当者の追加 (25)
					兼任	講師	中西 誠 (33)	平成25年4月	心理学基礎実習 II (調査 法観察法)	担当者の追加 (25)
					兼任	講師	千 一楽 (29)	平成25年4月	言語学 音声学	担当者の追加 (25)
					兼任	講師	宮地 裕司 (27)	平成25年4月	言語発達障害学 II 聴覚障害学 II	担当者の追加 (25)
					兼任	講師	富高 智成 (34)	平成25年4月	発達心理学	担当者の追加 (25)
					兼任	講師	今中 崇文 (37)	平成25年4月	オーラルワークショップ (中国語) コミュニケーション (中国語)	担当者の追加 (25)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織
 所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成25年5月1日現在の満年齢
 を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)
 変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と
 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置
 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けず
 教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提
 げの場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更
 ()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の 定年年 齢	定年を 超 えている 教員数
6	6	0	2	14	4	3	1	2	10	65	0
(5)	(4)	(0)	(0)	(9)	[△2]	[△3]	[1]	[0]	[△4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し
 「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画
 との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教
 採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授(学長)	齊藤 公男	任期満了による退職のため
2	教授(副学長)	亀岡 孝之	任期満了による退職のため
3	教授	中河 督裕	自己都合による退職のため
4	教授	青木 秀哲	自己都合による退職のため

(注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

子ども福祉学科の齊藤教授(学長)の任期満了による退職にあたり木村教授(学長)を任用した。
医療心理学科の亀岡教授(副学長)の教授の任期満了による退職にあたり、該当の授業は原田教授が担当することとした。
子ども福祉学科の中河教授のやむない退職に対しては、今後の採用計画を検討することとした。
医療心理学科の青木教授のやむない退職に対しては、今後の採用計画を検討することとした。
なお、学生へはWebシラバス及び時間割等により周知されている。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成24年4月)	届出のため該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成25年2月)	人間科学部医療福祉学科、子ども福祉学科、医療心理学科、社会福祉学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	平成25年度も学生募集活動に注力し、学生数の確保に努める。特に「オープンキャンパス」を強化し、年間10回の開催で動員数増を目指す。また、高等学校への広報活動も積極的に行う。加えて修学支援体制（奨学金制度）を充実させ、広報を強化することで学生確保に努める。	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<人間科学部 医療福祉学科・子ども福祉学科・医療心理学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では開学以来「FD委員会」を設置し、FD活動を推進してきた。
現在では教学部長を委員長とし、各学科の代表委員と幹部事務職員でその活動を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

「FD委員会」は毎月1回の定例委員会を開催している。
参加メンバーは、教学部長を委員長とし、各学科から教員が1名ずつ委員となっている。定例委員会の教員の参加率は100%に近い。また、年に1回以上はFD委員会主催の「FD研修会」を全教員対象に実施している。平成24年度は8月に「ユニバーサルパスポートの有効活用について」、3月には「授業で困っている事を聞く会、教職員・学生合同FD全体研修会」の2回実施した。

c 委員会の審議事項等

「FD委員会」は、①「学生による事業評価」の実施について、②FD研修会について、③新任教職員オリエンテーションの開催について、④FDニュースの発行について、⑤非常勤講師懇談会の開催について、⑥教員相互の授業参観の実施について、⑦学生生活実態調査の実施について、などについて実施の準備から実施結果の反省まで討議・審議している。

② 実施状況

a 実施内容

- ・新任教職員オリエンテーション研修会（4月）
- ・学生生活実態調査（6月）
- ・FD研修会（8月、3月）
- ・学生による授業評価（6月、11月）
- ・FDニュースの発行（9月、3月）

b 実施方法

- ・「新任教職員オリエンテーション研修会」は、毎年4月当初の辞令交付の後に実施している。
- ・「学生生活実態調査」は平成22年度以降毎年度実施している。
- ・FD研修会では、8月に「ユニバーサルパスポートの有効活用について」、3月には「授業で困っている事を聞く会、教職員・学生合同FD全体研修会」の2回実施した。
- ・FDニュースは、大学の取り組みを広くステークホルダーに広報する目的で、学生の保護者にも送付を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・「新任教職員オリエンテーション研修会」は、全員の新任教職員が参加した。
- ・「学生生活実態調査」は本学の学生の約8割が回答した。
- ・3月に開催した「教職員と学生によるFD全体研修会」では、41名の教職員、学生の参加者があった。
- ・「学生による授業評価」では、非常勤も含め9割以上の教員が実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

8月の研修会で取り上げた「ユニバーサルパスポートの有効活用について」では、今までその機能がわからず十分に使用されていなかった教員も多かったが、かなり有効に利用できるようになったという評価を聞いている。また、3月に実施した「授業で困っている事を聞く会」では、困っていることが共通しているという事実がわかり、自分だけではないという安心感とそれらの困り事を大学全体で解決していこうという機運が生まれた。

学生による授業評価は定着している。学生にフィードバックするとともに、教員自身の自分の授業を見つめてもらう目的で、リフレクションペーパーを提出してもらっているので、授業改善に繋がっている。ただ、数年同じ質問項目で実施してきたので、項目の見直しの時期になっているという認識も持っている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

学生による授業評価は、平成16年度より、毎年度2回（前期と後期）に実施している。その結果は、当該教員にフィードバックされ、授業改善に役立てることとしている。平成17年度より、専任教員には義務化された。また、非常勤の教員が担当する授業の学生による授業評価の実施は、当該教員の意志に任されていたが、平成22年度より自己点検・評価委員会より積極的実施を依頼し、9割以上の非常勤教員の授業において実施されている。

b 教員や学生への公開状況，方法等

結果の利用については、平成16年から19年までは当該教員にのみ返却されていたが、平成20年度より、学部長、各学科長が閲覧することとした。平成22年度には、学内SNSであるユニバーサルパスポート上で学生及び教職員にも公開した。なお、平成23年度は公開方法の再検討を行っていたため、ユニバーサルパスポート上では公開しなかったが、平成24年度以降はふたたび公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、建学の精神「敬・信・愛」に基づき、「自立と共生の心を培う人間教育」を教育理念としている。また教育目標は、「人間性豊かな幅広い知識を持った専門職業人」を育成することであり、本学が捉える人間科学は、これまでの学問としての人間科学の知見の上に立脚した、実践に軸足を置いた人間科学である。

今般、医療福祉学科、子ども福祉学科、医療心理学科の3学科を新設し、社会福祉学科、健康心理学科とともに、対人援助の専門職業人養成を目的とする5学科体制へと再編した。その結果、人間科学部の全学科を通して、対人援助の基本をベースに、幅広い実践領域が学べることとなった。

「福祉」「医療」「子ども」「心理」分野の支援ニーズに応える力量を持った人材を育成するためのカリキュラムの編成、時間割の配置などについては総じて適切であり、目的に沿った本学部の基幹教育が展開されている。今後さらに、「基礎学力とコミュニケーション力」「社会人基礎力」「対人援助力」など対人援助の実力を高めるためのカリキュラムの充実に努め、高齢化社会や子どもに関わる支援現場で活躍できる有為な人材が育成できるよう進めていく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成22年6月1日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上で公開中 (<http://www.ohs.ac.jp/>)

③ 認証評価を受ける計画

・平成22年度に評価機関（財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受け、「大学評価基準を満たしているとの認定」を得た。

・次回の評価（平成29年度予定）に向けては、「自己点検・評価委員会」において、中期目標・計画の取り組み項目として準備を進めていく。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成26年 3月 末日)